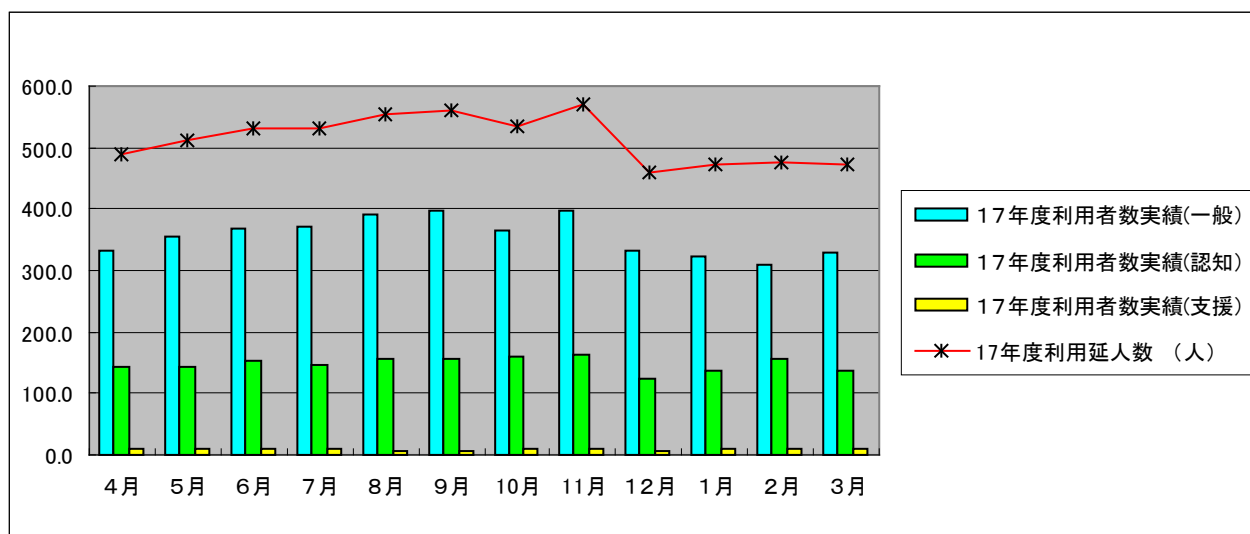


## 平成17年度 いいたてデイサービスセンター事業報告書

### 1. 平成17年度利用状況実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数実績（一般）	333	356	369	373	391	398	365	397	331	324	310	328	4,275
利用者数実績（認知）	145	145	152	148	155	155	159	164	123	137	157	136	1,776
利用者数実績（支援）	10	11	11	9	7	8	10	10	7	11	9	10	113
利用延人数（人）	488	512	532	530	553	561	534	571	461	472	476	474	6,164
開所日数（日）	21	22	22	21	23	22	21	22	21	21	20	23	259
平均利用者数（人・日）	23.2	23.3	24.2	25.2	24.0	25.5	25.4	26.0	22.0	22.5	23.8	20.6	23.8



### 2. 行事報告

月	日	行事内容	評価
4	26~29	花見（4日間で89名参加） 蕨平方面へ花見見学しながらドライブを楽しみました。天気も良く、長泥峠と長泥小跡地で桜をバックに記念写真を撮り、満開の桜並木に、とても「きれいだ」という声がきかれました。	送迎時の花見でしたが、ゆっくりと見学できて良かった。
	27~29	行事食（花見弁当）	華やかな彩りで、皆さん美味しく頂きました。
5	5月16~18	端午の節句 行事食（ちらし寿司）	見た目も食欲が出る、食事内容でした。

6	1 22・23	花植え 梅採り・梅漬け	ブランター、場所の狭さで一部分のご利用者の参加になってしまった。 天気も良く、多くのご利用者が参加し楽しく行うことが出来た。
7	26	きこり見学（食事会）25名参加	きこり見学とまでは行かなかったが、レストランでの食事会は皆、和やかに貴重な時間を過ごせたと思う。
8	24	きこり見学（食事会）23名参加	幕の内弁当の中身が豪華で殆どのご利用者が、残さず食べました。
9	22	きこり見学（食事会）25名参加	食事後、施設内を見学し、楽しい時間を過ごすことができた。
10	10～12	行事食	刺身・天ぷら盛り合わせで美味しく頂いていました。
11	7～12 16～18	紅葉見学 佐須・大倉方面へ出かけ、車窓からの紅葉の美しさに感動し、途中屏風岩の前で記念写真を撮り秋を味わうことができた。 行事食	移動距離が長かったので、疲れたという声も聞かれたため、今後コースは無理なく疲れない距離にして実施したい。 松茸ご飯・刺身・天ぷらを美味しく頂きました。
12	5・13 23 5～9	リフレッシュ 冬季間、体を動かす機会の少ないご利用者に運動を通して心身のリフレッシュを図る目的で開催した。 クリスマス会 職員の催しであるクリスマス会を行いました。職員によるサンタクロースとトナカイに扮装による歌とダンスを楽しんで頂いた後、ご利用者と職員による紅白歌合戦を行う。 石ポロ坂トンネル見学	徒競走・輪投げ・玉入れ等を紅白に別れて競技し、白熱した応援も入り大変好評でした。来年度は開催日を多くしたい。 ご利用者の方が自慢の歌を披露し、大変盛り上がりました。職員の出し物に関しては、早めに内容を決めて練習をして実施したい。 送迎時に、普段トンネルを通る機会が少ないご利用者に喜んで頂けた。

12	20・21	行事食（クリスマス料理）	20日に日赤奉仕団から頂いた手作りのクリスマスケーキを、おやつ時に美味しく頂きました。
1	10 11～13	団子飾り 行事食（幕の内弁当）	飯樋地区のボランティアの方達が団子飾りを作って来て下さり、ご利用者の方と一緒に木に団子を飾りつけしました。 毎回弁当だといいなという声が聞かれました。
2	3 13～15	節分 おやつに甘納豆が出たので、それを豆の代わりに食べて頂きました。 行事食	刺身・天ぷら盛り合わせで、ご利用者に美味しいと喜ばれていた。
3	3 11～13	ひな祭り 行事食（お彼岸のぼたもち）	昼食にちらし寿司が出て、お雛様の話題で盛り上がった。 ぼたもちは皆さん大好きで残さず美味しいと言って食べていました。

《食事提供時のSさんの事故の問題点と改善策》

○ 問題点（反省）

- 1) 職員の介助が2名だったこと。  
(職員は、準備等のため動き回っており、落ち着いて見守りが出来ていなかったこと。)
- 2) Sさんが利用を始めて間もないことで、もっと注意深く見守りすべきだったこと。
- 3) 当日は、比較的介護度の軽いご利用者が多いため、気がゆるんでいたこと。
- 4) 慌てて正確な伝達が出来なかったこと。

○ 改善策

- 1) 食事開始は、職員が揃ってから行う。
- 2) 食事提供にあたっては、再度、全ご利用者の食事状態を把握する。(特に咀嚼と嚥下状態)
- 3) 食事を提供する際は、側にいると嫌がるご利用者がいるため(落ち着いて食べられないという利用者もいる。)さりげなく介助や見守りを行う配慮に努める。
- 4) 常に危険があることを念頭に置き確認を怠らない。
- 5) 緊急時、そのご利用者にばかりに目が行くが、他のご利用者にも十分な配慮をする。  
(当番の指示に従い、他職員は、他のご利用者の介助や見守りを行う。)
- 6) 緊急時に備え吸引機等を傍に準備しておく。
- 7) 緊急時の応急処置は看護師が行い。救急車要請はホール当番の職員が行う。  
(正確な状況の伝達・家族及び関係機関への報告・応援体制を行うため。)

《全体の課題と結果》

- ・ レクリエーションについて、ビーチボールゲームは、一般型のご利用者方は楽しみにしている人が多く、ストレス解消になると、生き生きして参加する姿も見られた。一方、認知の方は眠気があったり、集中的な問題から、なかなか参加できない人も見られたため、職員が、様子を見ながら対応していかなければならないと思った。
- ・ 行事食は大変好評であるため、来年度でも実施して行く。
- ・ 村内の施設の見学、ドライブ、外食も好評なので、来年度も実施して行く。
- ・ 心肺機能の強化・ストレスの発散・集中力のアップを図るため、来年度はスポーツ吹き矢を利用し行う。